

新規事業創出プログラムの参加企業関係者ら
＝福岡市、ワン・フクオカ・ビルディング



地域企業の新規事業創出へ

FFGがプログラム開始

本県から藤村薬品と不動技研工業

ふくおかフィナンシャルグループ（FFG、福岡市）は、全国のスターアップ（新興企業）などとの協業を通じ、地域企業の新規事業創出を目指すプログラムを始めた。本県は2社が参加する。傘下の十八親和銀行（長崎市）で2022年10日、福岡市でキックオフミーティングがあった。藤村薬品の谷口理一郎社長は取材に、「次の利益の柱となる事業を考えなければ」と思い参加した。不動技研工業は、風力発電の風車設置時の景観イメージ画像・映像を作成するアプリなど自社製品の販売拡大を目指す。田中三郎社長は「自社製品にはこれまでの技術やノウハウを生かしている。売る力をつけ、ビジネスとして成長するよう挑戦する」と意気込んだ。（森田尚子）

今回の参加企業は長崎、福岡、熊本3県の6社。うち本県は医薬品・医療機器卸売業の藤村薬品と、機械設計業の不動技研工業（いずれも長崎市）の2社。10日、福岡市でキックオフミーティングがあった。藤村薬品の谷口理一郎社長は取材に、「次の利益の柱となる事業を考えなければ」と思い参加した。不動技研工業は、風力発電の風車設置時の景観イメージ画像・映像を作成するアプリなど自社製品の販売拡大を目指す。田中三郎社長は「自社製品にはこれまでの技術やノウハウを生かしている。売る力をつけ、ビジネスとして成長するよう挑戦する」と意気込んだ。（森田尚子）